

ヤフー、社員食堂に『揚げ物税』を導入

～ 揚げ物料理の一部を値上げし、その値上げ分で魚料理を値下げ～

～ ヤフー社員のランチでの脂質のとりすぎの改善を目指す ～

ヤフー株式会社は、本日10月8日より社員食堂「BASE11（ベース ジュウイチ）」で『揚げ物税』を導入します。揚げ物料理の一部を値上げ（＋100円）し、その値上げ分を原資として魚料理を値下げ（－150円）します。



実施に至る背景として、社員がランチで脂質の取り過ぎ（脂肪エネルギー比率（※1）が推奨25%に対して約30%の実績）傾向にあり、全体的に脂質が多く含まれる揚げ物料理を食べる社員が多いことが課題となっていました。脂質の取り過ぎは肥満やメタボリックシンドロームの原因となり、健康リスクを高めることが示されており、食生活において注意する必要があります。社員のLDL（悪玉）コレステロールの有所見率（※2）は約45%（※2017年度健康診断データより）となっており、高い数値となっています。健康リスクを低下させる施策のひとつが、LDLコレステロールを減らす働きがあるとされるDHAやEPAを多く含む魚料理を食べることです。

※1：エネルギーを産生する栄養素（たんぱく質・脂質・炭水化物）の脂質の比率。

※2：定期健康診断を受診した社員のうち、有所見者の占める割合。

海鮮丼や魚の揚げ物定食が人気の一方で、焼き魚・煮魚は食数が少ないため、食べやすい価格で提供することで、魚料理全体の食数を増やし、社員のみなさんの健康増進を支援し、すべての働く人が心身ともに最高のコンディションで業務に従事することができる企業を目指してまいります。

■10月8日の対象メニュー

・チキン南蛮～自家製タルタルソース～：591円→691円（＋100円）

・ 鯖の味噌煮と具沢山けんちん汁：693円→543円（－150円）

※メニューは日替わりになります。価格は消費税込みです。